

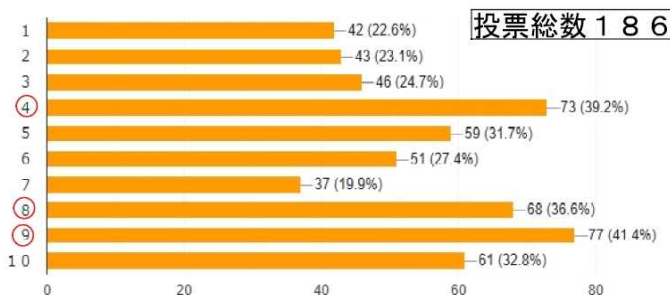
函館聾学校 マスコットキャラクター決定

7月17日（水）に行われた選考審査会は、エントリーしてくれた10作品の中から、函館聾学校のマスコットキャラクターを1つ選ぶ日です。審査会には、深堀町会から谷山会長様、学校運営協議会から副委員長の京谷様、そして、児童生徒代表として児童生徒会長の福壽君が参加し、その他の教員の代表と合わせて10名の方に集まっていたいただきました。

まずは、ホームページ等を使って行った一般投票の結果の発表です。上位3作品を選考対象としました。



投票締切 (7月12日最終結果)



結果は、

- 1位 ごりょうくん 「9」
 - 2位 きらちゃん 「4」
 - 3位 一番君とイックン 「8」
- という結果でした。

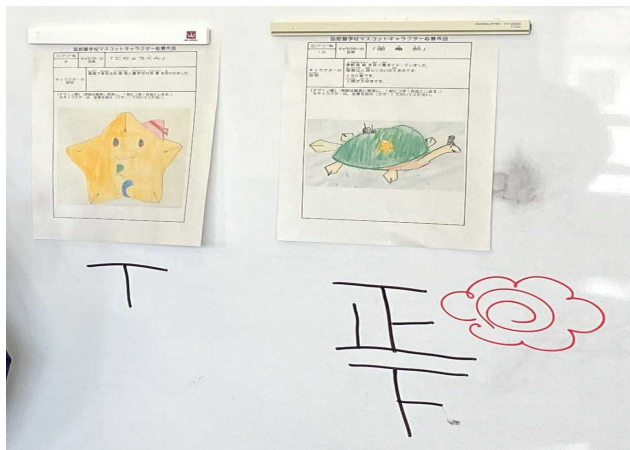
次に、残りの作品の中から強く推薦したい作品はないか、選考審査会の皆さんに尋ねました。そこで、深堀町会の皆さんで話し合ってきたという内容を提案していた

いただきました。深堀町会の皆さんは、次の2つの作品が「函館聾学校の子どもたちの気持ちを表しているのではないかと話し合いました。」ということでした。そして、2点（はこるっち「1」と函亀郎「10」）を挙げていただきました。しかし、どちらか1つということで、函亀郎「10」が推薦されました。

最後に、一般投票で1～3位になった作品と委員から推薦された函亀郎（かんきろう）を入れた4作品のなかで最終投票することにしました。

ここから、ドラマが待っていました。投票結果を一票ずつ読み上げていくと、一般投票の3作品ではなく函亀郎（かんきろう）が8票を集めて選ばれたのです。2票は、ごりょうくんに入りました。

文句のない票数での決定であり、敗者復活からの優勝のようで、筋書きのないドラマに皆さん感動していました。また、函館聾学校のストー



リーが作られた瞬間でした。

今後は、高等聾学校の専攻科にキャラクターづくりをおねがいしています。できあがったら11月頃に皆さんに発表すると共に表彰を行いたいと考えています。

沢山の皆さんに投票や選考に参加していただきました。本当にありがとうございました。高等聾学校では、専攻科の授業でこのキャラクターを仕上げてくれる予定です。できあがりをご期待ください。

【選考理由】

○エントリーナンバー10・・・ 8票

- ・1つのキャラクターの中にたくさんの意味が込められていて、子どもたちが成長するにつれて気付きがあっていいかなと思います。
- ・130歳をイメージする「亀」がよいと思いました。優しそうな函亀郎がぴったりです。
- ・130歳、「人間が大好き」のコメントにひかれました。
- ・函館のイメージ、長く、強く、優しいイメージのある亀と学校のイメージを重ねたい。
- ・卒業生がどこまでも遠く離れてもそこそこの場で頑張る、活躍するイメージ。
- ・校歌の歌詞にも入っている函館山をモチーフにしている、函館聾学校らしさを表していると感じたから。
- ・函館の「函」が名前に入っている。動きがあり、未来に向かう感じがする。
- ・海も空も陸も想像できる。
- ・校歌に「がきゅうの山」とあり、歌い継がれているものでもあるので函館山を乗せている函亀郎を選びました。
- ・深堀町会の皆さんが選んでくれたので。「函亀郎」の「ろう」が、聾学校をイメージできる。「函館山」が函館をアピールしている。

130歳。

○エントリーナンバー9・・・ 2票

- ・明るい色でわかりやすく、簡単なイラストで私も親しっ見やすいと思ったから。
- ・シンプルでかわいくて親しまれやすいと思います。

※ 本日の1学期の終業式の前に、子どもたちにも選考結果を伝えました。

函館聾学校のマスコットキャラクター「函亀郎」です！
(かんきろう)

